

事業所従業員の共同生活の場におけるクラスターの発生について（第1報）

令和3年9月26日（日）、本市内の事業所の従業員が共同生活をしている場において、マスクを着用せず会話をするなどして感染が拡がり、クラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・9月20日（月）、事業所の従業員1名が、自己の健康状態を把握するため、PCRセンターにおいて検査を受検したところ、翌日、陽性が確認されました。
- ・その後、患者と共同生活をしている従業員6名が、PCRセンターにおいて検査を受検したところ、9月26日（日）に5名の陽性が確認されました。

結果判明日	人数	公表日
9月21日	1名	9月22日
9月26日	5名	9月27日

- ・患者は共同生活の場で療養しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴及び県外往来はありません。

2 患者概要

(1) 年代

区分	10代	30代	40代	50代	計
従業員	1	2	2	1	6

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症または無症状